

生徒と保護者と先生の共育ニュースレター

Growing

October 2015
Vol. 38
毎月10日発行

【今福教室】
城東区今福西 2-9-20
TEL.06-6934-4662

【諸口教室】
鶴見区諸口 4-14-9-1F
TEL.06-6912-3984

【今津教室】
鶴見区今津南 1-6-2-1F
TEL.06-6167-9722

【今福第2教室】
城東区今福西 2-16-8
TEL.06-6931-2000

【関目教室】
城東区関目 4-6-17-2F・3F
TEL.06-6934-8117

【古市教室】
城東区古市 3-21-8
TEL.06-6931-0467



ウルス君

<プロフィール>

高崎充弘 (たかさきみつひろ)



株式会社エンジニア代表取締役社長。1955年神戸市生まれ。大学卒業後、造船会社でディーゼルエンジン技師として10年間勤務。1987年双葉工具株式会社(現エンジニア)に入社、2004年代表取締役社長就任。二級知的財産管理技能士(管理業務)

株式会社エンジニア

1948年(昭和23年)創業。作業工具などの開発、販売を行っている。[M(マーケティング)、P(パテント)、D(デザイン)、P(プロモーション)]を融合させるといって「MPDP理論」を独自に編み出して実践。発売以来10年間で累計250万本を超える販売数を記録した大ヒット工具「ネジザウルス」シリーズや「鉄腕ハサミGT」「ムッシュマグネ」などを誕生させている。

受賞履歴

グッドデザイン賞や科学技術賞など数々の賞を受賞。2013年には「農業、商業、工業等の業務に精励し、他の模範となるような技術や実績を有する方」に贈られる黄綬褒章を受章



ネジザウルスGT

第4回 教育講演会

中1ではビリから5番目に急降下、その後東大合格。
実家(東成区)を継いで、開発した商品は世界標準。

～社会において、勉強はどのように役立ったか～

高木 秀章(塾長)



去る9月15日に第4回教育講演会を実施しました。今回、講演をしてくださったのは、株式会社エンジニア代表取締役の高崎充弘さん。株式会社エンジニアはネジザウルスとい

うネジ穴の潰れたネジを掴んで外す工具を発明し、日本だけでなく世界中に250万本という大ヒット商品を作っている会社です。

このネジザウルスは今まで5種類発売されており、家庭用として制作した4代目ネジザウルスGTが大ヒットし、アマゾンのレビューでも「神工具」と絶賛されています。なんと所ジョージさんの「世田谷ベース」や「ガイアの夜明け」にも紹介され、コーナン、東急ハンズ、ホームズ(シマホ)などで売られています。

高崎さんは2013年には「農業、商業、工業等の業務に精励し、他の模範となるような技術や実績を有する方」に贈られる黄綬褒章も受章されています。

今回の教育講演会で先生達がみんなに知って欲しかったことは2つあります。1つ目は、第一線で頑張っている人の言葉に触れ、今、受験勉強を頑張っていることが将来にどのように繋がっているか。そして、2つ目は、新しくなる入試に出題される、「活用力」と教科を横断した「合教科」型の入試がどのようなものかということ。

そこで、先生達は、高崎さんに取材をさせていただき、その取材の中から活用力や合教科の問題を作成し、授業内で演習してもらい、教育講演会として解説授業をしてもらうことにしました。

講演会当日は、170名の生徒達と、20名の保護者の方に来ていただき、会場はほぼ満席、会場の中には、ネジザウルスのファンという方もいらっしゃり、高崎さんのユーモアたっぷりのお話に、終始和やかなムードでした。ここで簡単に講演会の内容をまとめておきます。

最初にネジザウルスについて。ネジザウルスは頭が潰れたり、錆びたネジを簡単に掴んで外す工具。ペンチの先が恐竜に似ているので、ネジが大好きな恐竜ということで、ネジザウルスだそうです。ナイスネーミングですね。ネジをしっかりと掴むために、縦に溝を入れ、ネジの頭との接地面に角度をつけるなど、様々な工夫で多数の特許を取得し開発されています。キャラクターのウルス君の漫画やテーマソングまであるから驚きです。(http://www.engineer.jp/)

そして2002年に最初のネジザウルスを発売。3年後には「大きいネジ用」、4年後には「小さいネジ用」を発売し、そこそこは売れていましたが、リーマンショックが来て、会社は赤字に。勝負をかけて、家庭用にと4代目の「ネジザウルスGT」を発売したところ、わずか半年で以前出した3機種の売上合計を超えます。「これでリーマンショックから立ち直る！」うれしい気持ちはもちろんありましたが、4代目ネジザウルスがなぜこんなに売れたのかを学ばないと、と考えたそうです。

そして、そこから導いたのが、その後のエンジニアの仕事の進め方の根幹となるMPDP理論でした。Mは「マーケティング(市場調査)Pは「パテント(特許)Dは「デザイン」Pは「プロモーション(販促)」この4つの全てが揃うと、商品はヒットするということに気づいたそうです。

その後、エンジニアが出演した「ガイアの夜明け」の映像を見せていただきました。大阪の東成区の企業がアメリカに進出。それでも、メイドインジャパンにこだわる高崎さんは、グリップの取り付けも今まで通りの町工場の老夫婦へ。「自分達がお手伝いしている商品がアメリカに行くなんて。」誇らしげに語る、おばあちゃんの言葉が印象的でした。また、英語で現地の人とペラペラと話す高崎さん、かっこよかったです。

その後、活用力・合教科の問題解説に入り、ニッチのお話をされました。ネジザウルスGTの開発で、お客様アンケートを調べた結果、5位が「頭が平らなトラスネジを外せる」でした。もちろん、1位～4位は優先的に改良し、この5位のトラスネジを外す機能をつけるかどうかを検討したところ、社員の一人

が簡単な改良でできると言ったので、とりあえず、改良することにしました。そして、発売してみると、実は一番好評だったのは、この5位のトラスネジを外せる機能だったそうです。そこで高崎さんが気づいたことは、誰も気づくことには感動はない。でも、本当に工具が好きで、そういう人間だからこそ気づける「これだ」というポイントに、人は「なるほど、そういえば」という思いで感動すること。また、ネジザウルスGTのグリップを担当した社員は、デザインの素人。でも、エアガンのカスタム(改良)が趣味で、「僕にやらせてほしい」と名乗り出たそうです。そしてなんと、グッドデザイン賞を受賞しました。

「皆さん、いくら少数でも、自分の好きや、夢中になるという気持ちを大切にしてください。確かにそれに興味を持ってくれる人は僅かかもしれません。でも、世界に目を向ければ、それを必要としている人はたくさんいるのです。それが「グローバルニッチ」という考え方です。ネジザウルスもそうやって250万本も売れているのです」

取材の時も、高崎さんは、「子供達には自分は少し変わっている、オタクな所がある、そういう所を大切にしてほしい。それがニッチを生む」と語っていました。ニッチには生物学では生態的地位という意味があり、1つの環境に必ず1種類の生物が存在し、それぞれの環境で他の生物と互いに共存しているそうです。「必ず人間には自分が生きる場所がある、60歳とは思えないキラキラした顔で語ってくれました。」

今回の教育講演会は会場の都合により、中3生と中2特進生を優先に行いました。お話の内容に興味のある方は、DVDとレポートをご用意しております。ご希望の方は直接職員におっしゃってください。

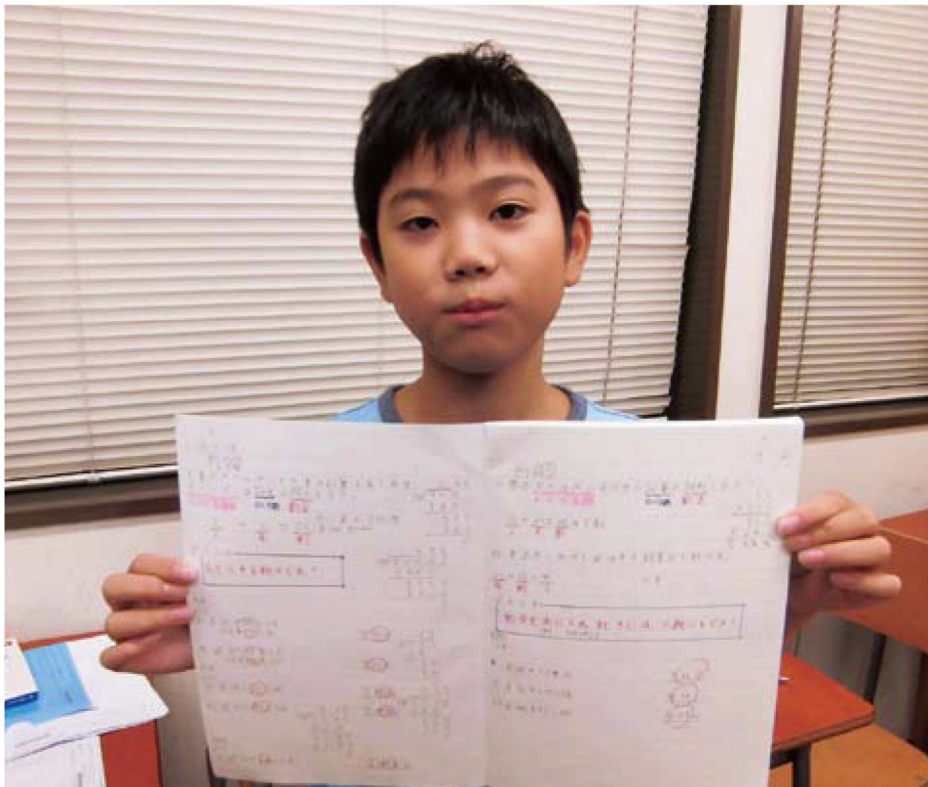
また、今回、私が個人的に高崎さんに興味を持ったのが20年で800アイテムを作ったという、アイデアの出し方。後日、お話を聞かせていただき、「知識を活用し、アイデアを大量生産する考え方」のレポートにまとめました。子供達はもちろん、お仕事をされているお父さん、お母さんにとっても気づきがある内容です。ウルス君のゆるキャラグランプリの投票方法とともに添付しておきますので、応援の程、宜しく願いいたします。



CLASSROOM REPORT 教室レポート

今津教室 生徒数100名超！ ますますみんな元気です！

安養寺 祐季 (今津教室)



すっかり季節は秋を迎え、絶好の行楽日和が続いておりますが、もうどちらかへお出かけにはなりましたか。秋といえば、食欲の秋、読書の秋、スポーツの秋・・・様々あると思います。今回はそんな秋に「勉強」に一生懸命な今津教室の紹介をさせていただきます。

今津教室が開校してもうすぐ3年が経とうとしています。生徒数も100名を越え、教室には、生徒達の楽しそうな声がいっぱい響き渡っています。パスカルキッズ、珠算部の生徒達はとにかく元気イッパイです。「岡本先生～、宿題やってきました！見てください！」と事務室まで宿題を持ってきてくれる子、「今、こんな本を読んでいるの。面白いから安養寺先生も読んでみて！」と本を薦めてくれる子など、本当に開智のことが好きなんだな、と伝わってくる生徒がたくさんいて嬉しいうれしい限りです。

中学学習部は中3生が10月に実施される「大阪市統一テスト」に向け、日々、頑張っています。自主的に居残りをする生徒も多く、わからない問題に対してはノートを見て解き方

を確認したり、先生に質問をしたりしています。そんな姿を見て、生徒達の受験に対する意気込みをヒシヒシと感じています。受験生はここからが正念場。「合格」の二文字を勝ち取るまでは、気を引き締めて頑張ってもらいたいと思います。

努力に関しては小学部の生徒達も負けてはいません。授業では全員がノートをきちんと取り、先生が言った些細なこともメモを取っています。また、授業がない土曜日にも自主的に足を運び、宿題でわからない箇所を質問しに来る子が多く、真摯に勉強と向き合う姿勢は本当に素晴らしいと思います。

「最近の子供達は無気力だ」と世間では言われていますが、果たして本当にそうなのでしょうか。頑張れる場所があれば子供達は、自分達の頭で考え、行動し、頑張ります。私達、大人が本気になれば、子供達も本気になります。開智が子供達にとっていつまでも「頑張れる場所」「本気になれる場所」でいられるよう、私も負けずに精一杯、頑張っていきます。



Education



KAICHI'S ACTIVITY カイチの教育

パスカルキッズ 夏の英語クラス 英語は人を積極的且つ論理的にする言葉

マナ口 恭子 (パスカルキッズ上本町教室)

来年度開講を予定しているパスカルキッズの英語クラスに先駆けて、夏休みに今福教室生限定で「3日間特別英語講座」を開き、1～3年生7人が参加してくれました。既に英会話を習っている子や、全く初めて英語を習う子、積極的な子や、恥ずかしがり屋の子、いろんなタイプの子がいました。英語のクラスでは先生の英語を聞くだけでなく、自分で話さないと英語の力は身につけません。積極的な子ばかりが発言して、恥ずかしがり屋の子の出番が少なくなることがよくありますが、パスカルキッズが導入した「トーキングキッズ」はカランメソッドというヨーロッパで使用されている非英語圏向けの指導法により、恥ずかしがり屋の子でもたくさん話さなければならぬ状況を作ります。

英語講座初日は、皆おとなしく、声も小さく、緊張しっぱなしのせいか、80分間の長い授業時間で最後の方は疲れた様子で、指導している私の方も不安な気持ちになりました。

しかし、2日目になると緊張もほぐれたようで声も大きくなり、歌も積極的に歌うようになり、何か殻から抜け出したように

生き生きとした表情が見られるようになり、とても安心しました。私も小学生の頃はおとなしく、恥ずかしがり屋でしたが、英会話クラスで英語を話しているときは、英語の世界で自分が自分でない別の人間になったようで、英語を話すのが大好きになったのをよく覚えています。今回の英語講座に参加してくれた生徒達も英語という違う世界に触れることを楽しんでくれたように思います。

英語学習は、英語という言語の習得だけでなく、社会で必要とされる論理力の習得にも役立ちます。例えば、I'm glad to see you. という文章。日本語に訳すと「私はあなたに会えて嬉しい」という意味ですが、英語では、まずI'm glad「私は嬉しい」と自分の感情(結論)を伝え、その後でto see you.「あなたに会えて」という原因・理由を述べます。これは、英語が多民族間で生まれた言葉であり、結論や自分の感情をはっきり言わないと相手に伝わらないという前提があるからです。ここでは、一文のみを取り上げましたが、文章構成においても英語は、結論を先に話し、なぜならばとその理由を述べる形式が一般的で、

日本語のように相手に自分の感情を察してもらおうとする曖昧な表現はしません。余談ですが、私のバイリンガルの友達が、説得や口論になると英語を使うことが多いのも、そのためかもしれません。

小さいうちは、英語よりもまず日本語をきちんと習うべきだという意見もありますが、小さいうちから英語を習うことで大きくなってから日本語が不自由になることはありません。ヨーロッパの人達は2カ国どころか、3カ国、4カ国話す人も珍しくありません。また、科学的研究では10～12歳頃と言われる耳の臨界期を過ぎると、母国語にない音が聞き取れなくなると言われています。幼児期から英語学習を始めた方がいいのは、日本語にはない英語の音をまだ聞き取れるから。そして、日本語とは違う口の動きをまだ覚えられるからです。

来年から始まるパスカルキッズの英語クラスでは、歌やチャンツ、フォニックスなどでは楽しく、トーキングキッズ(カランメソッド)では少しストイックにと、メリハリのある授業で、英語能力試験にも挑戦していきたいと思います。



最終日には
習った英語を使いながら
みんなでフィリピンのデザート、
ハロハロをつくりました。



COLUMN

先生紹介 ▶ 船木 映子 (今福教室)

8月23日(日)第69回全大阪オープン珠算選手権大会を観に行ってきました。

夏の終わりにある大会で、私も一緒に行った珠算塾をしている友人も、小さい頃からずっと出ていた大会です。

以前は大阪の選手のみでしたが、今は門戸を開き、府外の有名選手も遠方から参加します。珠算名人位のタイトルをもっている方も参加する、大変レベルの高い大会となっていました。

午前中に総合競技(×÷・見・伝票・×暗・÷暗・

見暗・伝暗)を行い、午後からは客席もある国際会議場へと会場を移し、各種目の上位10名が種目別の金・銀・銅を争います。一人一人に審査員が付き、後方には電光掲示板が配置され、一問一問の正誤が瞬時に表示されます。

いよいよ始まりました。×算は、5桁×6桁ですが、そろばんの音はしません。皆、暗算でおいています。÷算も、見取算も、読上算以外はそろばんを使わず計算しています。特に暗算種目は、タイムが僅差なので順位付けが大変です。2回程呼吸している間に手が挙がっていきます。年令別にはなっていないので、大人も子供も混ざって競えるのも、この大会のおもしろいところです。

この大会は第69回で、今年は戦後70年ですから、本当に長い歴史を感じます。第1回大会は、戦前なのか戦後なのかわかりませんが、いずれにしても戦後の大変な時期からずっと続けて

こられた大会なのだ、先陣の方々のご苦勞をふと想いました。

今は、私と同世代の方々が協会の中心となり、そろばん日本一に何度も輝いた友人も、この大会の運営にあたっていました。

昔に比べ、子供の数が減って、そろばん人口も減っているようですが、そろばんのレベルは確実に上がっています。

右脳も使うそろばんは“頭のスポーツ”とも言われますが、コンピュータの進歩に負けないように、ずっとそろばんの歴史が続いていきたいと思います。と思った一日でした。

ちなみにこの大会の様子は、昨年読売テレビの『ten』という夕方の番組でも紹介され、今年も取材が来ていました。

山本の
ちょっと イイ話

TEACHER'S VOICE

山本 英貴 (今福教室)

結婚しました!

皆さん、こんにちは。今回のちょっとイイ話は今福教室の山本が担当します。個人的なことなのですが、8月30日に結婚式を挙げました。この場を借りて皆様にご報告したいと思います。披露宴も身内だけでしたので派手なパフォーマンスは何もなかったのですが、それでも奥さんのドレス姿は普段見ることのできない綺麗さだったので、それだけでもやってよかったなあと思いました。

アラフォーの僕のノロケ話はこれくらいにして、結婚すると新しい生活が始まるわけですが、結婚する前と結婚した後で僕が変わらず続けている習慣があります。それは朝食をしっかりと摂るということです。トーストと野菜ジュース、ヨーグルト程度の軽いものですがね。朝食を食べることは非常に大切です。朝食を食べると集中力や記憶力がアップして、学習能力が高まる…などと聞いたことはありませんか。実は朝食と脳の働きは密接な関係があります。

脳にとって主なエネルギー源はブドウ糖ですが、脳にはブドウ糖のもとになるグリコーゲン

がほとんど存在していません。脳の重さは体重の2%程度と言われますが、エネルギーの消費量はなんと体全体の18%にもなるのです。当然、脳に貯蔵されているブドウ糖の量では足りません。そこで脳が必要とするエネルギーをまかなうために、血液中に含まれているブドウ糖が使われます。血液中のブドウ糖が使用され、不足してくると、肝臓に貯蔵してあるグリコーゲンが利用され、血液中にブドウ糖を供給する仕組みになっています。このようにして、血液中の糖分量を一定にすることで私達の脳は働き続けることができるのです。けれど、この血液中の糖分量が最も少なくなるのが朝食前なのです。ですから、朝食を食べないと集中力が低下しだるさや眠さを強く感じる場合が多くなります。脳に絶えずエネルギー源としてブドウ糖を補給するために朝食を食べることは重要なのです。朝、ぎりぎりまで寝ていてなかなか朝食をとる時間がないという人、少し早起きしてしっかり朝食をとって元気な1日を過ごしましょう。

先生もこれからは奥さんと仲良く朝食を食べようと思います。

カイチからの
お知らせ

■ 10月上旬から中旬にかけて中間テストが実施されます。みんなで頑張ろう!

■ 10月25日(日)は珠算1級~3級の検定試験です。24日(土)は直前練習を行います。時間は授業内で告知します。

■ 11月1日(日)は珠算段位検定試験です。10月31日(土)は直前練習を行います。時間は授業内で告知します。

■ 11月7日(土)は中学3年生対象に進研模試を実施します。